

図書館だより 1月号

渋谷区立代々木中学校
学校長 山本 茂浩
学校図書館専門員
衛藤直子 梶原麻理

代々木中すこい！渋谷区トップ！謹賀新年

渋谷区の統計の結果、区内の公立中学校の中で『代々木中学校』は図書館の利用者数、貸出数ともにナンバー1でした！

今年も一月には、皆さんのリクエスト本を中心に新しい図書が届くほか、楽しいイベントも開催予定です。2025年も、図書館でたくさんの本と出会い、ぜひ未来への夢を広げてください！そこで今月は「夢」に関する本を紹介します。

本の豆知識：「新書」ってなに？ 新しい本ではありません。



「新書」とは「本のサイズ」を指す言葉です。比較的気軽に読める内容の読み物を集めた叢書(シリーズ)です。ちなみに新しく出版される本は「新刊」と呼びます。

新書は、様々な専門分野の入門書として刊行されることが多く、ジュニア版は特に中高生向きに作られています。将来勉強したい分野を見つけるきっかけになるかもしれません。新しい年の始まりに、ぜひ「新書」を手にとってみてください。

参考:『日本国語大辞典』(小学館)

『夢十夜』 (エコトバ) (分類:913)

夏目漱石/著 nitta/画 文研出版/出版



「こんな夢を見た。」で始まる夏目漱石の幻想的な短編集。死んでしまった美しい女と百年後に会う約束をする第一夜、侍と僧の禅問答を描く第二夜…。十の不思議で奇妙な夢を体験できます。

『最強に面白い 睡眠』

(分類:491)柳沢正史/監修 ニュートンプレス/出版



ノーベル賞に一番近いと言われる睡眠学者・柳沢正史氏監修。睡眠について詳しく、わかりやすく、“最強に”面白く書かれています。およそ1割の人の夢は白黒だそうですよ。

『夢を跳ぶ』 (分類:782) 佐藤真海/著 岩波書店/出版

岩波ジュニア新書



19歳で骨肉腫を発症し、右足膝下を失った著者が、北京パラリンピック陸上競技・走り幅跳び日本代表に選ばれるまでの道のりを語る。

『夢を掘り当てた人』

トロイアを発掘したシュリーマン』 (分類:289)

ヴィーゼル/著 岩波書店/出版



子どものころ絵本で読んだ伝説を信じた少年が、運と努力で大金持ちになり、その財産をつぎ込んでついに『トロイの木馬』を掘り当てたという感動的な実話。

今月の展示(予定)

- 夢に関する本
- 日本の伝統文化
- おすすめの新書

イベント「としよかんおみくじ」

1月9日から本を借りるとおみくじが引けますよ。年の初めの運試し、やってみませんか？

